

令和4年12月23日

不登校児童生徒対策への取組の充実について

1. 不登校児童生徒の状況について

(1) 過去10年間の不登校児童生徒数

		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
小学校	人数	16	18	34	34	44	47	47	60	55	54
	市出現率	0.33	0.36	0.66	0.64	0.83	0.87	0.86	1.10	1.01	1.02
	府出現率	0.37	0.37	0.51	0.55	0.62	0.65	0.74	0.86	1.00	1.23
	国出現率	0.31	0.36	0.39	0.42	0.47	0.54	0.70	0.83	0.97	0.99
中学校	人数	43	64	72	57	67	70	105	108	94	131
	市出現率	2.23	3.20	3.44	2.6	2.95	3.00	4.51	4.56	3.87	5.15
	府出現率	2.81	2.96	3.08	3.06	3.22	3.29	3.77	3.94	4.09	4.41
	国出現率	2.56	2.69	2.76	2.83	3.01	3.25	3.65	3.84	3.98	5.00

(2) 適応指導教室における電話・来室相談の件数

○電話相談・来室件数の推移(保護者対象)

	H29	H30	R1	R2	R3
電話相談	42	31	23	20	17
来室相談	55	67	96	17	20

○適応指導教室通室申込者数・来室児童生徒数の推移

	H29	H30	R1	R2	R3
申込者数	26	28	25	20	35
来室数	24	24	21	20	26

(3) 市カウンセリングルームにおける電話・来室相談の件数

	H29	H30	R1	R2	R3
電話相談	96	75	63	58	36
来室相談	609	553	549	485	459

(4) 学校における相談体制

- ・スクールカウンセラーを全小中学校に配置・派遣(拠点校8校、巡回校10校)
令和3年度 2457件 うち不登校に関する相談 920件
- ・まなび・生活アドバイザーを全小中学校配置・派遣(拠点校4校、巡回校14校)
令和3年度 102件 うち不登校に関する相談・対応 23件

2. 不登校児童生徒への支援・保護者支援の充実について

○ 適応指導教室を「(仮称)子と親の教育支援センター」に改編し機能の充実・強化を図る

(1) 不登校傾向にある児童生徒の支援を行う「キッズふれあい教室」の充実

(2) 現行の「教育相談」機能を強化し、「(仮称)保護者に寄り添う相談窓口」を設置